

トークシリーズ 全6回

# 小泉八雲



## ふたたび 2026

講演  
入場無料  
要予約

松江の至宝・小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)の面影を、  
現代日本の知性が新たな視点で語り継ぎます!

### Guest ゲスト



第3回

講師: 小泉八雲(ラフカディオ・ハーン) (文)

小泉八雲、  
西洋と日本の狭間で  
9月6日 [日] ■開演・14:30  
■会場・島根県立美術館ホール  
Gregory Khezrejat  
グレゴリー・ケズナジャット



第2回

小泉八雲はこれを読め  
7月11日 [土] ■開演・14:30  
■会場・島根県立美術館ホール  
Masao Higashi  
東雅夫



第1回

「勝五郎の転生」  
〜前世を知る不思議な少年の物語〜  
6月20日 [日] ■開演・14:30  
■会場・松江市市民活動センター 交流ホール  
Sumie Kitamura  
北村澄江×小泉凡  
小泉八雲記念館館長



Web申し込み

主催: 松江市 TEL.(0852) 55-5517 (文化振興課) 後援: 小泉八雲記念館  
企画: 羽田昭彦 (小泉八雲・セツの普及コーディネーター)

※ご予約は開催日の1か月前から承ります

※裏面もご覧ください

# トークシリーズ 全6回 小泉八雲ふたたび2026

勝五郎生まれ変わり物語探求調査団事務局担当

## 北村 澄江×小泉 凡

### 第1回

#### 「勝五郎の転生」～前世を知る不思議な少年の物語～

6/20|土| ■開演・14:30

■会場・松江市市民活動センター 交流ホール

### プロフィール

大阪府出身。1985年から2025年まで、東京都日野市の市史編さん事業や郷土資料館の歴史担当嘱託として勤務。2006年に日野市郷土資料館を拠点として結成された市民参加の学習団体「勝五郎生まれ変わり物語探求調査団」の創立に携わる。現在は調査団のメンバーとして事務局を担当している。

### 内容

小泉八雲は、江戸時代後期に少年・勝五郎が語った世にも不思議な生まれ変わりの記憶を、「勝五郎の転生」（『仏の島の落穂』所収）として、アメリカとイギリスで発表しました。勝五郎（前世藤蔵）の地元日野市には、この再生譚を大事な地域資源として、調査・研究・普及活動をしている団体があります。その20年の成果をお話します。

アンソロジスト/文芸評論家

## 東 雅夫

### 第2回

#### 小泉八雲はこれを読め

7/11|土| ■開演・14:30

■会場・島根県立美術館ホール

### プロフィール

1958年、神奈川県横須賀市生まれ。早稲田大学日本文学科卒業。『幻想文学』と『幽』の編集長を歴任。著書『遠野物語と怪談の時代』（角川選書）で、第64回日本推理作家協会賞（評論その他の部門）を受賞。編纂書に『文豪怪談傑作選』『てのひら怪談』『稻生モノケ大全』『平成怪奇小説傑作集』など多数。

### 内容

「雪女」「耳なし芳一」だけじゃない！八雲の作品領域は紀行文、小説、スケッチ、論考など多岐にわたっています。では、いま何を読むべきか？ 怪奇幻想文学の世界において希代の編集者であり、近年は評論・研究・編纂の分野でも200冊近い著書のある小生が、指南いたします。

小説家/法政大学グローバル教養学部准教授

## グレゴリー・ケズナジャット

### 第3回

#### 小泉八雲、西洋と日本の狭間で

9/6|日| ■開演・14:30

■会場・島根県立美術館ホール

### プロフィール

1984年、アメリカ合衆国生まれ。高校時代に日本語と出会い、大学卒業後、来日。2021年に『鴨川ランナー』で第2回京都文学賞を受賞しデビュー。続く『開墾地』が第168回（2022年下半期）、『トラジェクトリー』が第173回（2025年上半期）芥川賞候補作に。日本語を母語とせずに日本語で創作を続けている作家の一人。

### 内容

日本の説話の世界に入り込んだハーン。ヨーロッパを離れて、アメリカの南部やカリブ海の諸島を経て、39歳に来日した彼は何を探し求めていたのか。英語を母語としながら日本語で創作する小説家の視点から捉えた、新しい小泉八雲像！

## トークシリーズ 小泉八雲ふたたび2026・4～6回



千葉大学名誉教授  
Sukeyuki Miura

## 三浦 佑之

### 第4回

#### ラフカディオ・ハーン、 共振する『古事記』

10/4|日| ■開演・14:30

■会場・松江市市民活動センター 交流ホール



立正大学文学部特任講師  
Akiko Kawasumi

## 川澄 亜岐子

### 第5回

#### 語る雪女、沈黙するお雪 10/31|土|

#### ハーンと円朝、 それぞれの「牡丹灯籠」 11/1|日|

■開演・両日14:30

■会場・松江歴史館 歴史の指南所



武蔵大学国際教養学部准教授  
Lindsay Morrison

## リンジー・モリソン

### 第6回

#### アメリカに 忘れしハーン

11/28|土| ■開演・14:30

■会場・島根県立美術館ホール



## Web申し込み

※ご予約は開催日の1か月前から承ります

主催：松江市 TEL.(0852)55-5517(文化振興課) 後援：小泉八雲記念館 企画：羽田 昭彦(小泉八雲・セツの普及コーディネーター)

表面の小泉八雲の後ろ姿と、背景に使用した小泉八雲の名刺は小泉八雲記念館から、裏面の第15代松江大橋は今岡クマ子氏から提供されたものです。